

## ディスプレイ型親機用ソフト インストールマニュアル

品番 VH-M201

### もくじ

<b>■はじめに</b>	<b>2</b>
動作環境	2
接続機器	3
システム構成	3
<b>■インストール</b>	<b>4</b>
インストールの手順	4
ドライバーソフトのインストールを行う	4
アプリケーションソフトのインストールを行う	5
動作環境を整える	6

### 付属品をご確認ください

環境設定ソフト(FD)	1	インストールマニュアル(本書)	1
アプリケーションソフト(FD)	8	ユーザズガイド<操作編>	1
ハードウェアキー(HASP)	1	ユーザズガイド<保守機能編>	1
保証書	1		

# はじめに

---

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

「ディスプレイ型親機用ソフト」は、デジタルペア線ナースコールシステムに接続されたパソコンでの、着信表示、およびタッチパネルディスプレイによる選局操作、各種設定用のソフトウェアです。

本書は、「ディスプレイ型親機用ソフト」のインストールについて説明しています。

操作方法については …………… 「ユーザズガイド<操作編>」

初期設定方法については …………… 「ユーザズガイド<保守機能編>」

を参照してください。

## 著作権について

Windows®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他の各製品名は、各社の登録商標または商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

## 動作環境

本ソフトウェアは、以下の環境で動作します。

### <ハードウェア>

#### ●パソコン本体

CPU	:	MMXPentium 1 6 6MHz 以上
メモリ	:	4 8Mbyte 以上
ハードディスク	:	1 Gbyte 以上
シリアルポート	:	1ポート以上装備していること
パラレルポート	:	1ポート以上装備していること

#### ●ディスプレイ装置（タッチパネルディスプレイ推奨）

ディスプレイ解像度： 1 0 2 4 × 7 6 8

### <ソフトウェア>

OS : Windows NT Workstation 4. 0 SP 4

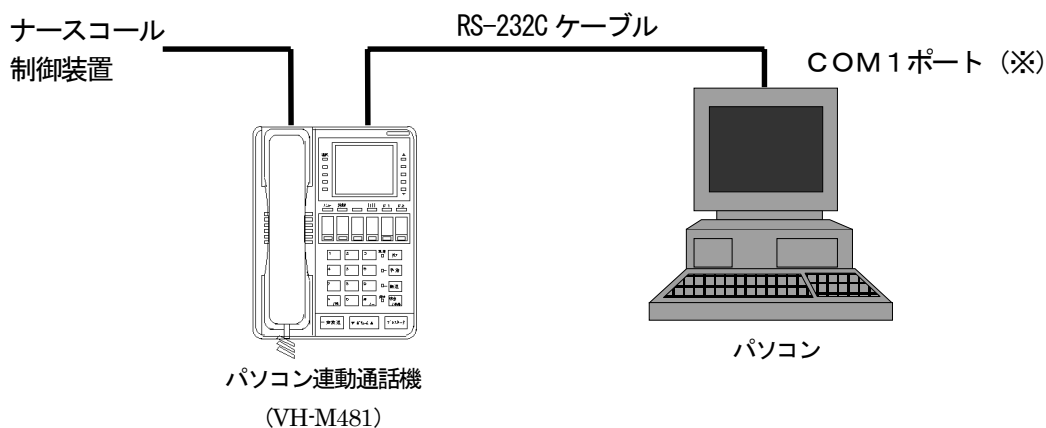
## 接続機器

### ■パソコン連動通話機

本ソフトウェアをインストールしたパソコンと、パソコン連動通話機（VH-M481）（別売品）をRS-232Cケーブル（別売品）で接続します。

ケーブル：RS-232Cストレート（D-SUB25ピン - D-SUB9ピン）

接続ポート：COM1ポート



(※) タッチパネルディスプレイのコントローラーをシリアルポートに接続する場合は、COM1以外のポートを使用してください。

### ■ハードウェアキー(HASP)

本ソフトウェアに添付のハードウェアキー（HASP）をパソコンの平行ポート（プリンタポート）に接続します。

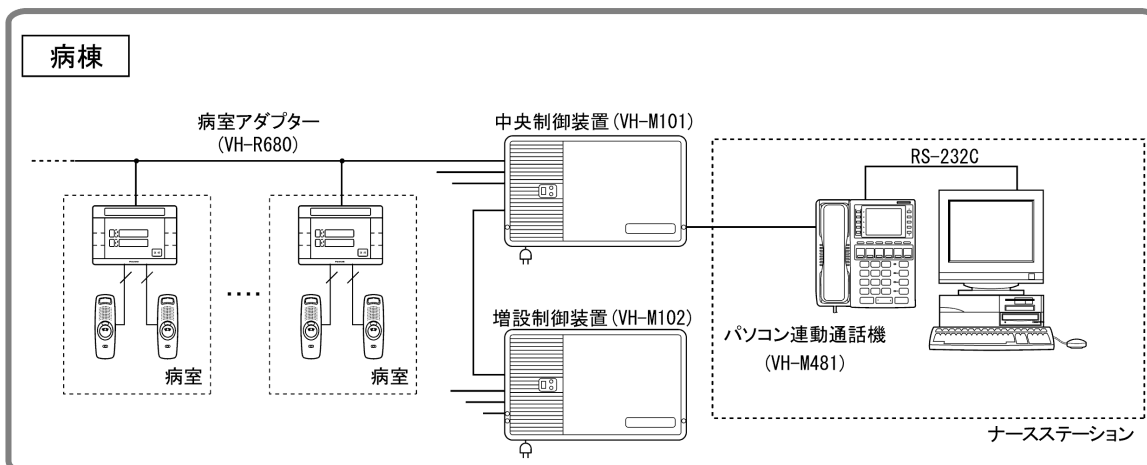


裏面に、以下のようなラベルが貼ってあります。

HASP-3	R3a
TMDBE JK	3600

## システム構成

### デジタルペア線ナースコールシステム



# インストール

## インストールの手順

「ディスプレイ型親機用ソフト」（本ソフトウェア）のインストールは、以下の手順で行います。

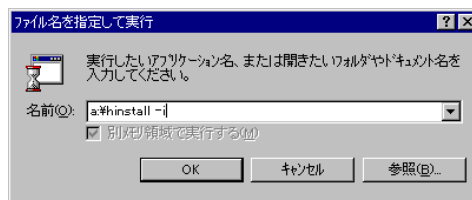
- |                          |  |
|--------------------------|--|
| 1. ドライバソフトのインストールを行う     | … ハードウェアキー（HASP）のドライバソフトのインストールを行います。                            |
| ↓                        |  |
| 2. アプリケーションソフトのインストールを行う | … アプリケーションソフトのインストールを行います。                                       |
| ↓                        |  |
| 3. 動作環境を整える              | … 運用に際しての動作環境を整えます。<br>初期設定などの詳細については「ユーザーズガイド<保守機能編>」を参照してください。 |

## ドライバソフトのインストールを行う

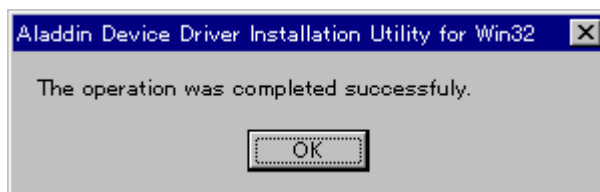
- ハードウェアキー（HASP）のドライバソフトのインストールを行います。  
「環境設定ディスク」を用意します。

1. 「環境設定ディスク」をパソコンのフロッピーディスクドライブに挿入します。
2. 「スタートメニュー」の「ファイル名を指定して実行」をクリックします。
3. 表示されたダイアログボックスの「名前」ボックスに次のように入力し、「OK」ボタンをクリックします。

```
a: ¥ h i n s t a l l - i
```



4. ドライバソフトのインストールが始まり、以下のメッセージが表示されたら、「OK」ボタンをクリックします。



以上で、ドライバソフトのインストールは終了です。

お知らせ：・ドライバソフトをアンインストールする場合は、上記3. の手順で次のように入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。

```
a: ¥ h i n s t a l l - r
```

## アプリケーションソフトのインストールを行う

- 「ディスプレイ型親機用ソフト」のアプリケーションソフトのインストールを行います。  
「アプリケーションディスク」1～8を用意します。

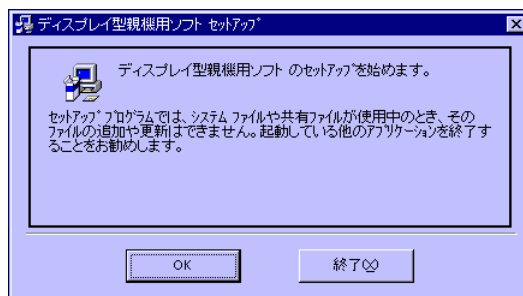
1. 「アプリケーションディスク 1」をパソコンのフロッピーディスクドライブに挿入します。
2. 「スタートメニュー」の「ファイル名を指定して実行」をクリックします。
3. 表示されたダイアログボックスの「名前」ボックスに次のように入力し、「OK」ボタンをクリックします。

a:¥setup.exe

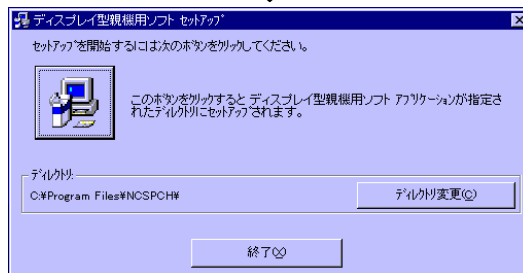
4. メッセージに従ってフロッピーディスクを入れ換えます。


お知らせ：「アプリケーションディスク 8」は、セットアップが終了するまでフロッピーディスクドライブから抜かないでください。

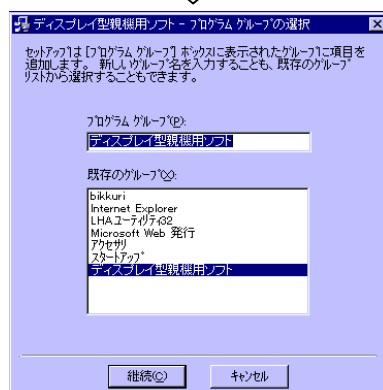
5. セットアッププログラムが起動しますので、メッセージに従って操作します。



- 「OK」ボタンをクリック
  - ・インストールをやめる場合は、「終了(X)」ボタンをクリックします。

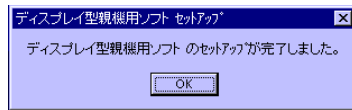


-  ボタンをクリック
  - ・インストールをやめる場合は、「終了(X)」ボタンをクリックします。
  - ・ディレクトリは変更しないでください。



- 「継続(C)」ボタンをクリック
  - ・インストールをやめる場合は、「キャンセル」ボタンをクリックします。

セットアップが終了すると、以下のウィンドウを表示します。



6. 「OK」 ボタンをクリックし、セットアッププログラムを終了します。

お知らせ：・アプリケーションソフトのインストールが終了すると、スタートメニューのプログラムの下に「ディスプレイ型親機用ソフト」のフォルダが作成され、その下には、「運用」「保守」の実行メニューが作成されます。

運用：実際に運用を行う際に、運用機能を起動します。

保守：初期設定を行う際に、保守機能を起動します。

## 動作環境を整える

- 本ソフトウェアを動作させるための準備を行います。

本ソフトウェアに添付されているハードウェアキー（HASP）を用意します。

### 機器の接続

1. ハードウェアキーを、本ソフトウェアをインストールしたパソコンの平行ポート（プリンタポート）に接続します。

お知らせ：・本ソフトウェアの運用機能を実行するには、ハードウェアキーの接続が必要です。必ず、本ソフトウェアに添付のもの（“TMDBE”の記載があるもの）を使用してください。

2. パソコン連動通話機（VH-M481）（別売品）とパソコンをRS-232C ケーブル（別売品）で接続します。

お知らせ：・パソコン側の接続ポートは、COM1を使用してください。

・RS-232C ケーブル（別売品）は、9ピンー25ピンのストレートケーブルを用意してください。

3. 画面タッチによる操作を行う場合は、タッチパネルディスプレイを接続します。

お知らせ：・タッチパネルディスプレイを使用する場合は、あらかじめドライバーソフトのインストールが必要です。インストール方法については、タッチパネルディスプレイに付属の取扱説明書を参照してください。

・タッチパネルディスプレイのコントローラーをシリアルポートに接続する場合は、COM1以外のポートを使用してください。

## **初期設定**

1. 保守機能を使って、初期設定を行います。  
初期設定の方法は、「ユーザーズガイド<保守機能編>」を参照してください。

AA0700-0  
C8QA5540AN

**松下電器産業株式会社**  
**松下通信工業株式会社 AVシステム事業部**

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地 ☎(045)932-1231 (代表)

© Matsushita Communication Industrial Co.,Ltd. (松下通信工業株式会社) 2000